

2014年11月27日  
株式会社ニレコ(6863)

## 2015年3月期第2四半期決算説明会 主な質疑応答

Q1：ウェブ事業は厳しい模様だが、内外需要環境に構造変化が起きているのか？

A1：国内顧客メーカーの海外生産が進み、それが国内設備投資の抑制につながっていることが背景にあると考えている。また、市場が縮小する中で海外メーカーが低コストを武器に日本に参入しており、当社が依然国内ではトップ・シェアだが、彼らもシェアを徐々に伸ばしている。われわれもコストダウンして対抗したい。

Q2：選果装置のアメリカでの展開、今後の見通しは？

A2：カリフォルニアで起きた冷害で凍結被害を被ったオレンジを当社の装置が判別、それが好評だった。それにより信頼関係を構築できたので、今後にもつながると見ている。

Q3：プロセス事業の受注高は当上期がマイナスで、通期ではプラスの計画になっているが、この変化の背景は？

A3：国内鉄鋼メーカーの業績改善が続いていることを背景に、補修のみならず新設備への投資意欲が出てきている。そのような中、プロファイル計などを中心に上流工程の効率化につながる新製品を積極的に提案、評価を得ている。

Q4：プロセス事業の海外での競合先は？

A4：ドイツのメーカーが強い。ただ、当社の製品は品質で劣ってはいないので、円安の追い風を背景に引き合いが増えてきている。

Q5：ウェブ事業で海外生産・販売の強化とあるが、更に新たな拠点を設ける予定は？

A5：現状の上海、台湾の子会社を中心に進めていく。

以上